

平成29年度12月補正予算案



京 都 府

1



予算編成の基本方針

台風18・21号被害に関する追加補正及び事業実施の環境が整ったものについて予算を編成

■ 補正予算の体系

I 台風災害復旧・復興関連

- ▶ 道路・河川等の災害復旧
- ▶ 産業の復興支援
- ▶ 災害対応力の強化

II 医科大学附属病院精神科病棟の整備

■ 補正予算の規模

台風災害復旧関連予算計 約 100億円

一般会計 2,515百万円 うち災害関連予算 1,857百万円)

(参考：H29年度 9月補正 台風21号の災害復旧 3,822百万円
台風18号の災害復旧 4,400百万円)

2



道路・河川等の災害復旧

土木施設の災害復旧

1,100 百万円

18・21号計
75億円規模

- 崩土した道路の復旧等の実施
- 河川護岸工等の実施

舞鶴和知線、京都広河原美山線 等
高屋川、上林川 等

農林水産施設の災害復旧

200 百万円

18・21号計
11億円規模

- 豪雨により崩壊した茶園の復旧 等

宇治田原町禪定寺 等

河川等災害関連事業

400 百万円

- 砂防ダムの復旧及び補強工事の実施 等
朝根川ダム（綾部市） 等



府民利用施設の災害復旧

18 百万円

- 強風により破損した府立植物園の観覧温室の復旧

3



産業の復興支援

農林漁業者復興支援事業

98 百万円

- 大規模に被災した定置網の復旧を支援

補助額： 上限なし 補助率： 1/6以内

※共済制度(1/3相当)を活用の上、市町の支援と
合わせれば自己負担額の1/2支援に相当



災害救助活動等支援事業

9 百万円

- 支援物資の提供や日常生活に係る障害物の除去等に対する支援
- 被災者への災害援護資金の融資に対する支援
- 要介護高齢者が介護サービス事業所に避難した場合の利用経費に対する支援

観光にぎわい回復事業

7 百万円

- 連続する大雨の影響を踏まえ、観光PRイベントや商店街等での集客イベントを市町村と協調して実施

4



災害対応力の強化

内水減災対策事業

債務負担行為90百万円

● 内水排水などに機動的に対応できる排水ポンプ車の配備（2台）

- ▶ 台風21号で広範囲に水害が発生したことを受け、中丹・山城地域に配備
- ▶ 1時間で小学校等にある2.5mプールを4、5杯排水できる能力を有する



「ふるさとチョイス」で災害復旧・復興支援に対する寄附を受付中

5



医科大学附属病院精神科病棟の整備

医科大学附属病院精神科病棟整備事業

203 百万円

● 精神科病棟の療養環境向上を図るため既存病棟を改修し移転

- ▶ 移転先病棟におけるスペースの確保及び改修設計が完了
- ▶ 患者サービス向上に向け、個室増(7室→19室)により療養環境を向上(30年8月移転予定)
- ▶ 老朽化が進んでいる現病棟(昭和42年建設 築50年)は解体

6